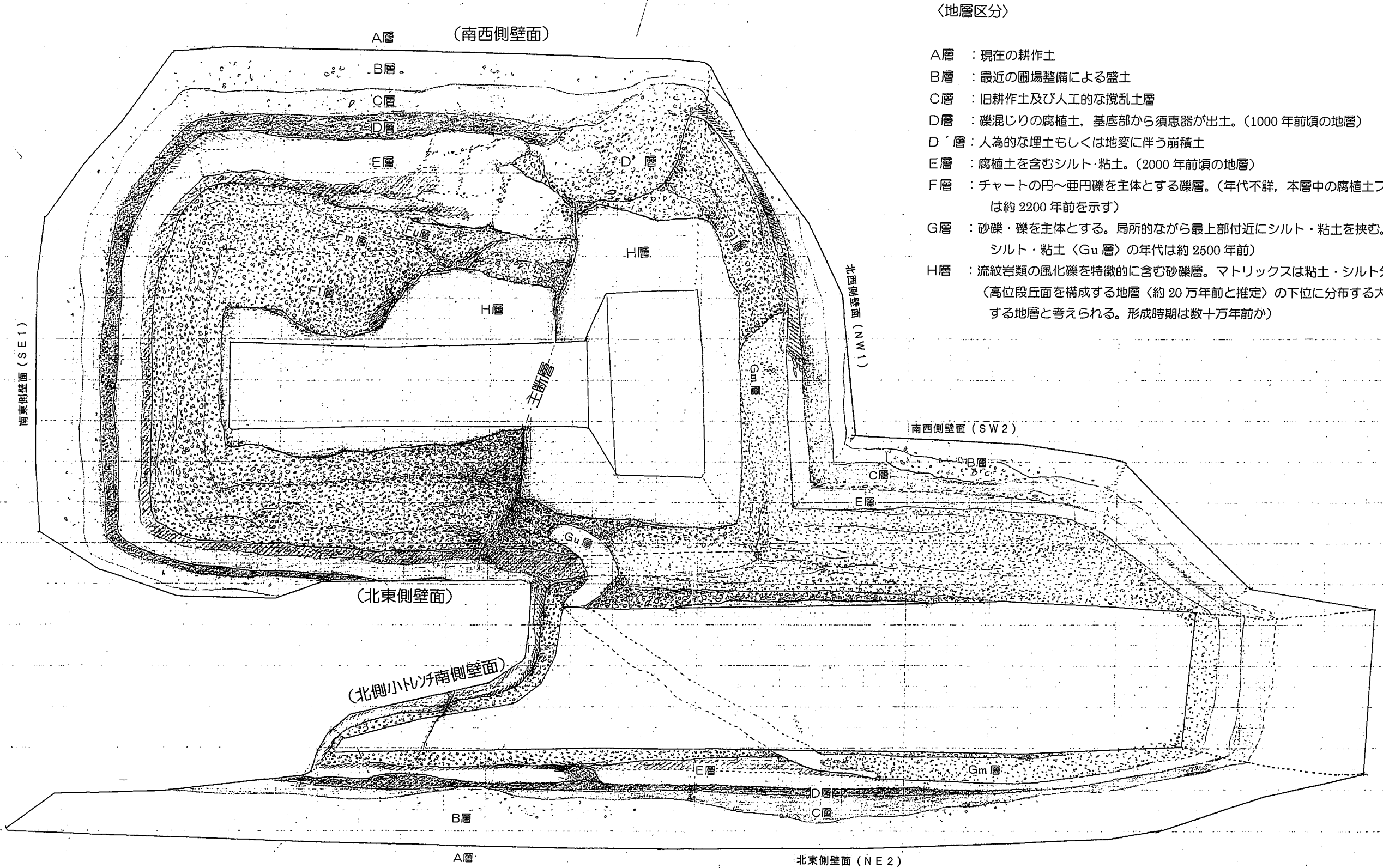


トレンチ・ピット調査資料《草谷断層》



〈地層区分〉

- A層 : 現在の耕作土
- B層 : 最近の圃場整備による盛土
- C層 : 旧耕作土及び人工的な攪乱土層
- D層 : 礫混じりの腐植土、基底部から須恵器が出土。(1000年前頃の地層)
- D'層 : 人為的な埋土もしくは地変に伴う崩積土
- E層 : 腐植土を含むシルト・粘土。(2000年前頃の地層)
- F層 : チャートの円～亜円礫を主体とする礫層。(年代不詳、本層中の腐植土ブロックの年代は約2200年前を示す)
- G層 : 砂礫・礫を主体とする。局所的ながら最上部付近にシルト・粘土を挟む。(最上部のシルト・粘土〈Gu層〉の年代は約2500年前)
- H層 : 流紋岩類の風化礫を特徴的に含む砂礫層。マトリックスは粘土・シルト分が多い。(高位段丘面を構成する地層〈約20万年前と推定〉の下位に分布する大阪層群に対応する地層と考えられる。形成時期は数十万年前か)

※ トレンチ深さは3~4m

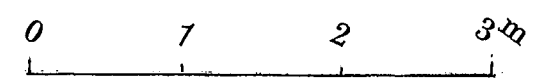


図3.4.9 草谷断層トレンチ・平面図



水糸①

水糸②

水糸③

水糸④

トレンチ壁面スケッチ (縮尺1:20) 南西側壁面 (SW1)

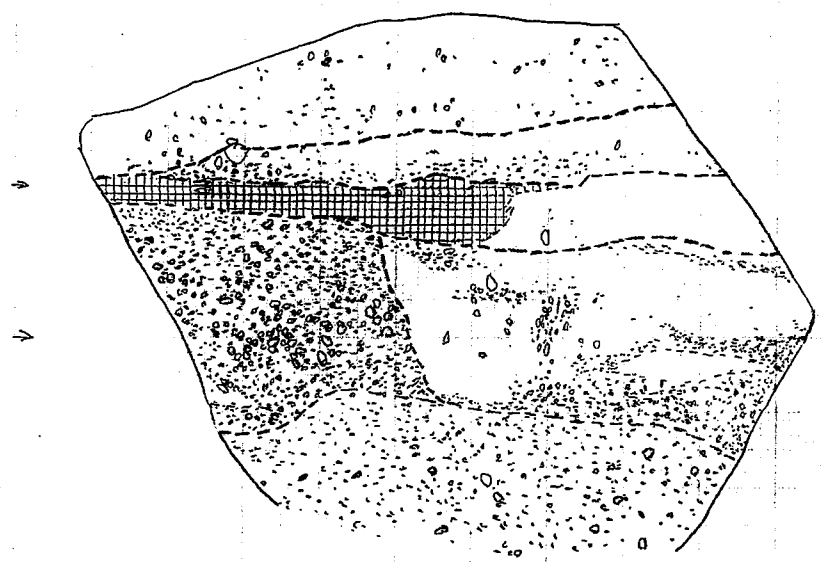
草谷断層 (稲美町草谷)



トレンチ壁面スケッチ (縮尺1:20)

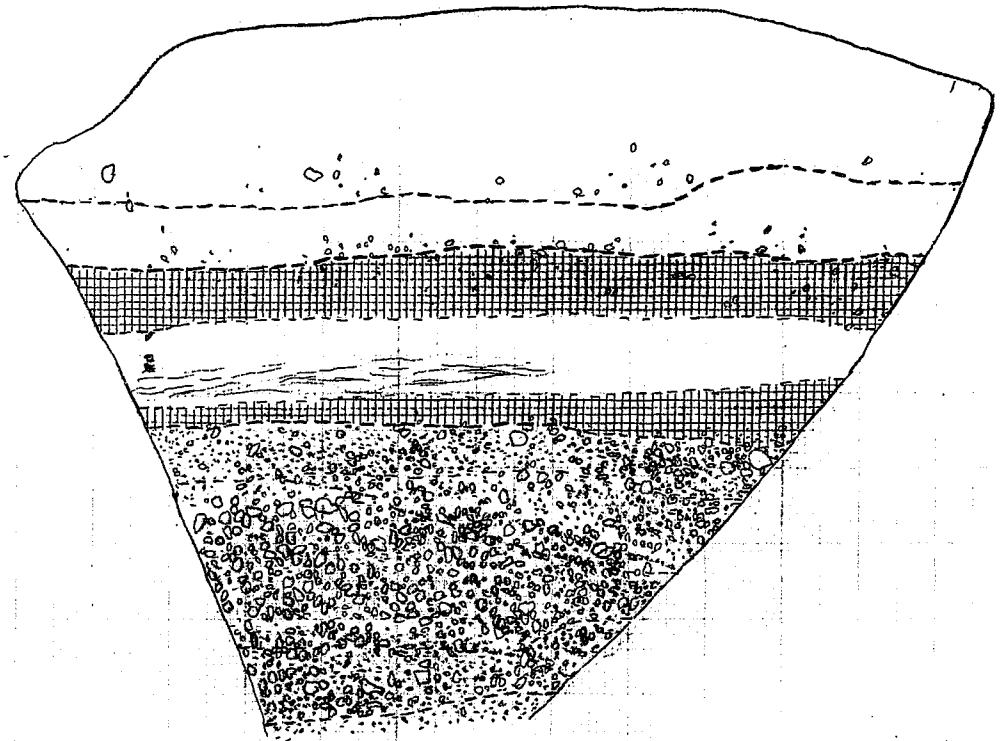
北東側壁面 (NE 1)

草谷断層 (稲美町草谷)

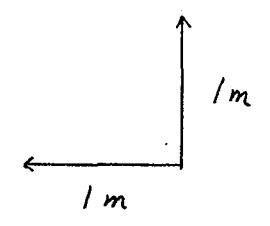


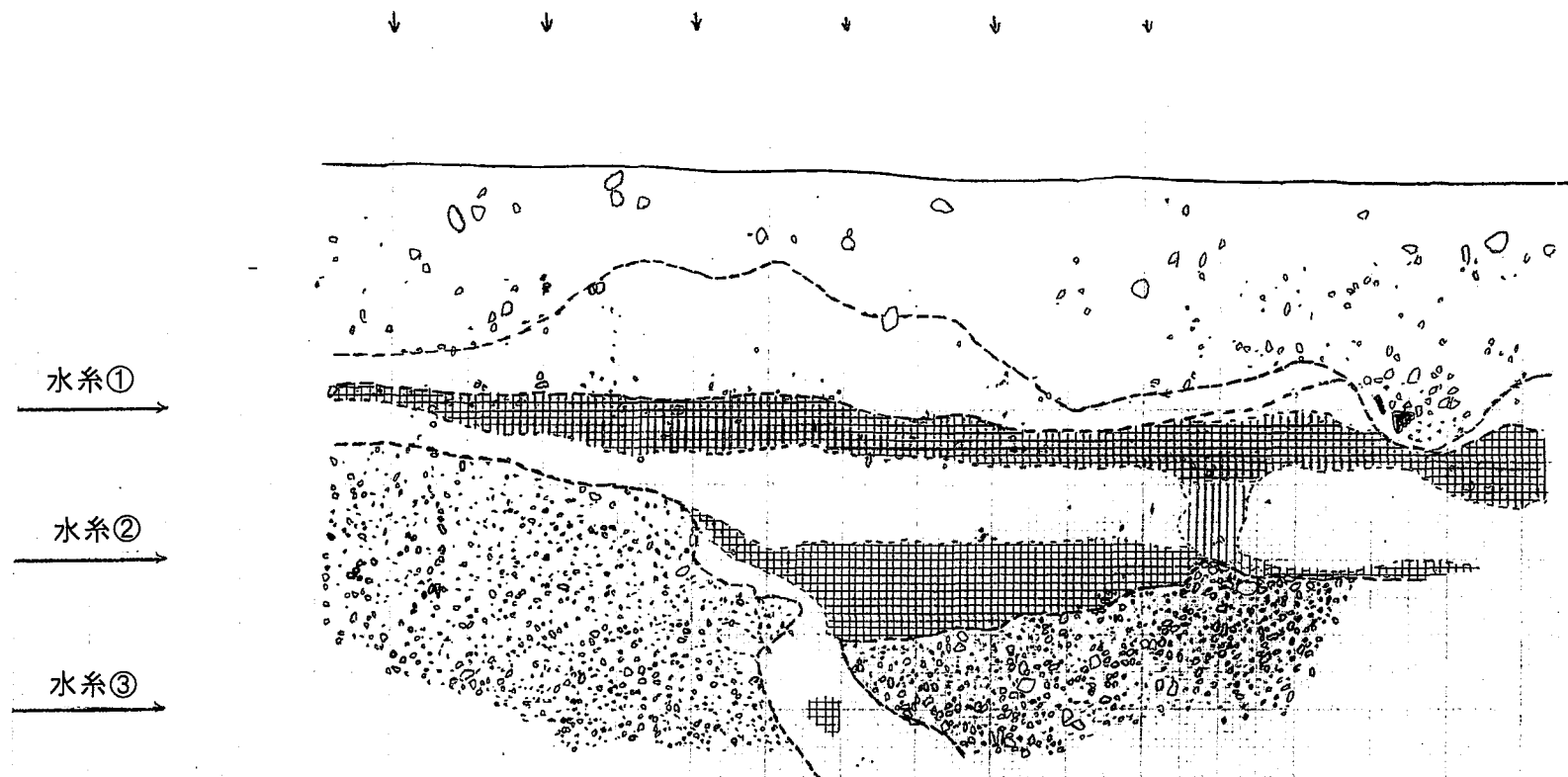
北西側壁面 (NW1)

- 水系①
- 水系②
- 水系③
- 水系④

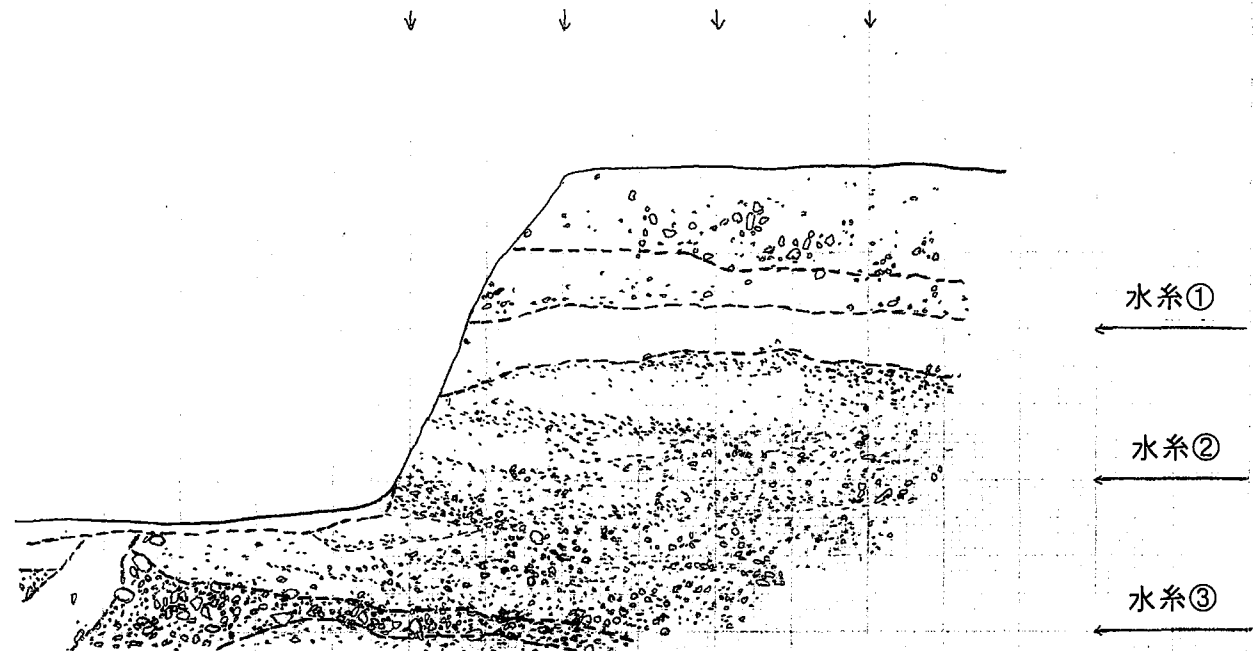


南東側壁面 (SE1)



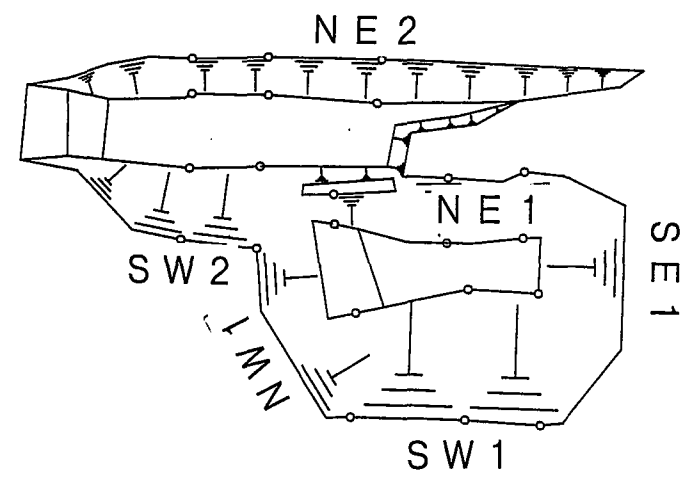


北東側壁面 (NE 2)

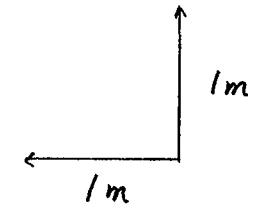


南西側壁面 (SW 2)

トレンチ壁面スケッチ (縮尺1:50)



壁面呼称



草谷断層 (稲美町草谷)



(南西側壁面)

SW 1

NW 1

SW 2

NE 2

(北東側壁面)

NE 1

SE 1

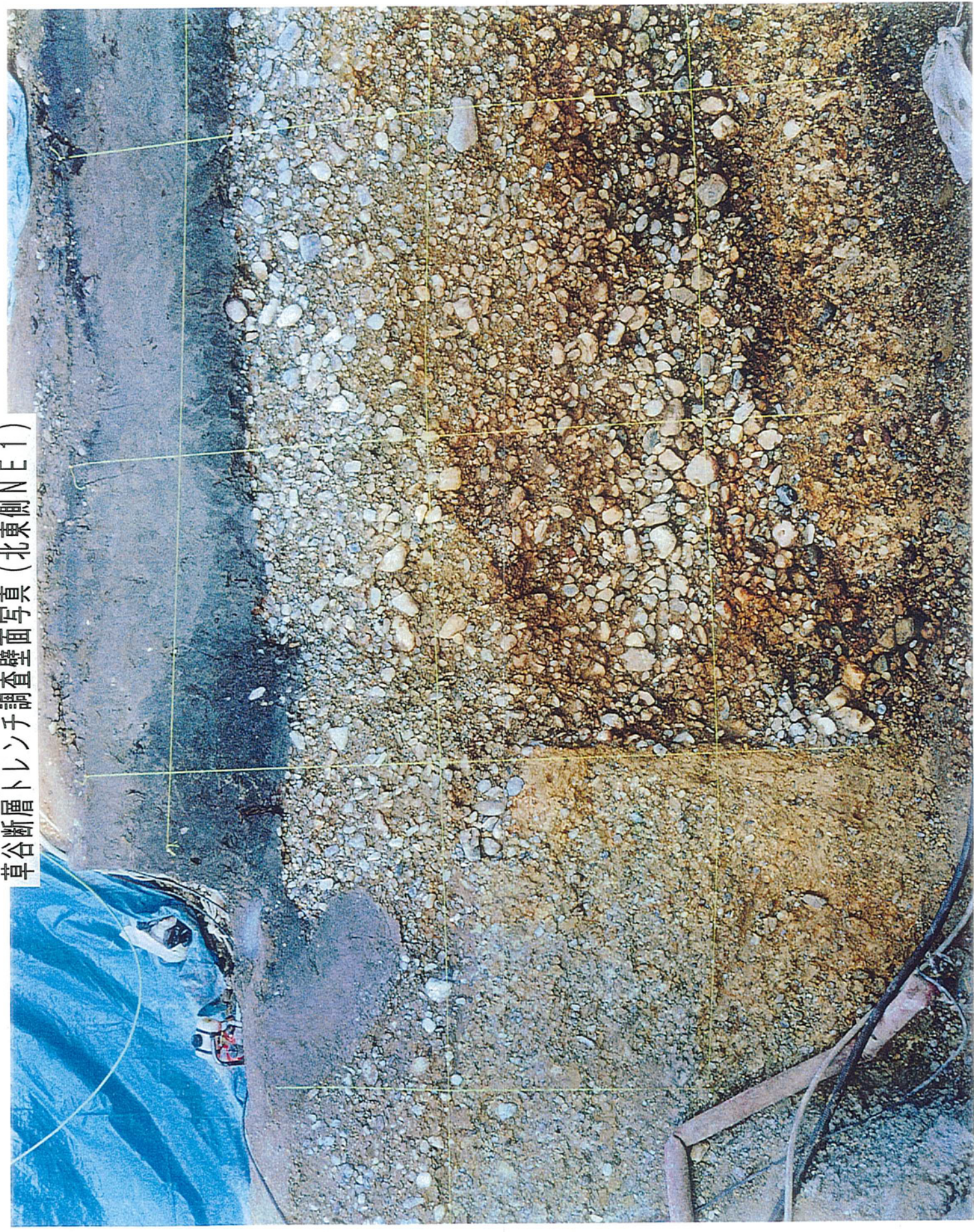
—^NE

写真 草谷断層トレンチ・全景 (トレンチ南東から北西をみる)

草谷断層トレンチ調査壁面写真(南西側SW1)



草谷断層トレンチ調査壁面写真(北東側NE1)

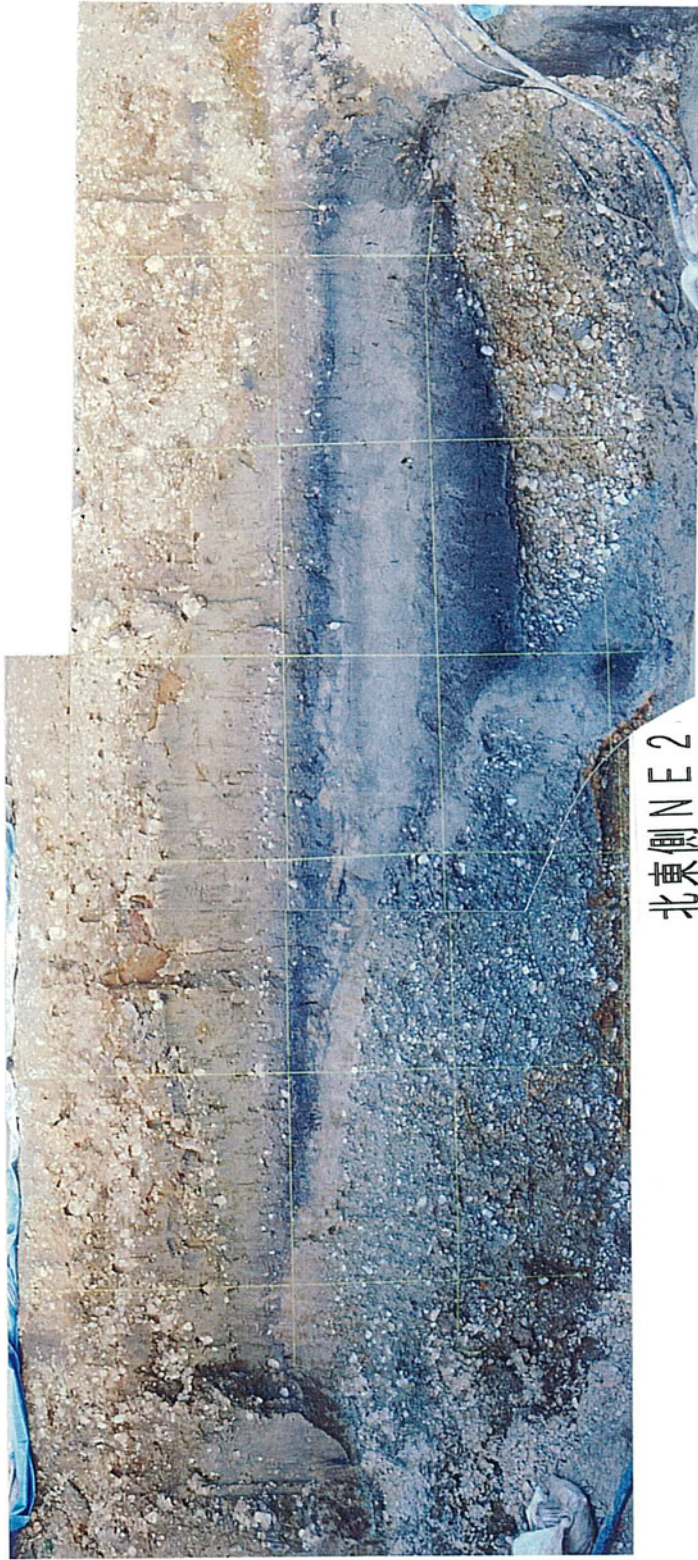




北西側壁面（NW 1）



南東側壁面（SE 1）



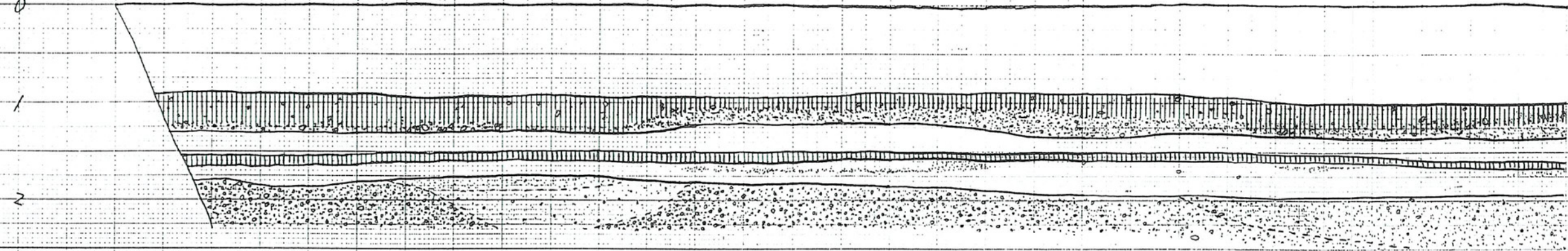
北東側NE2



南西側SW2

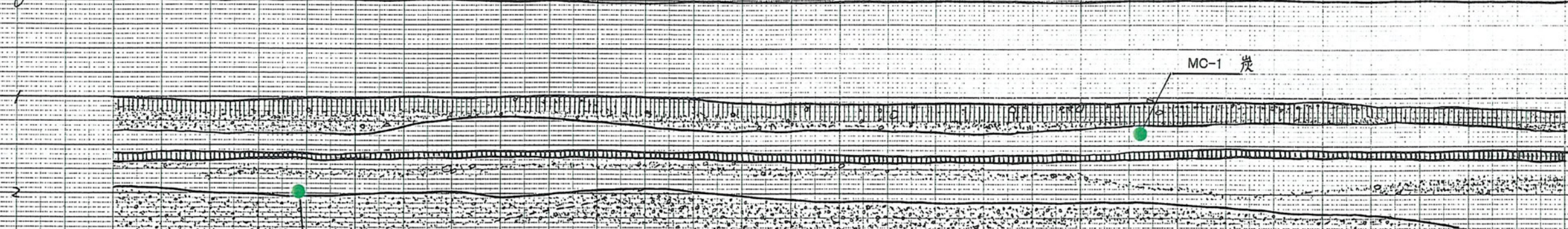
ピット調査南西側壁面

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 (m)



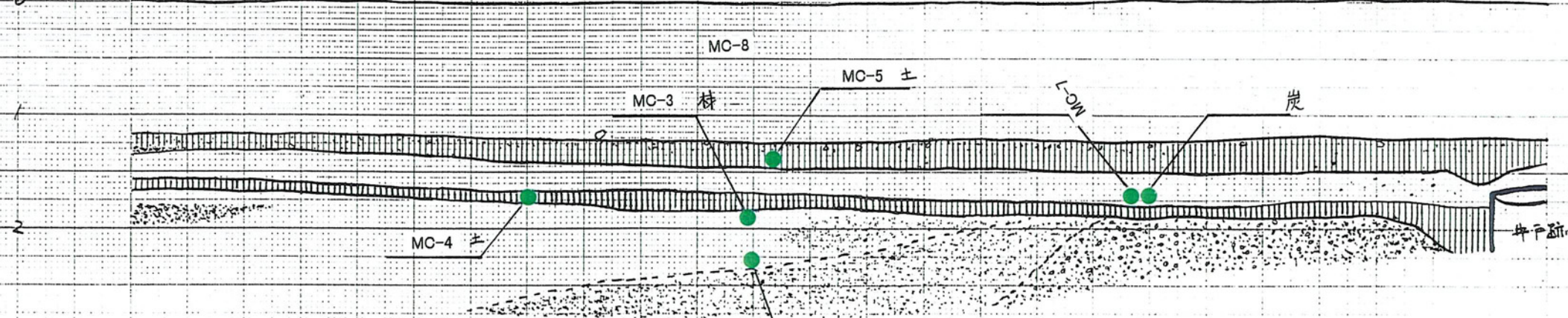
3 (m)

15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 (m)



3 (m)

30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 (m)

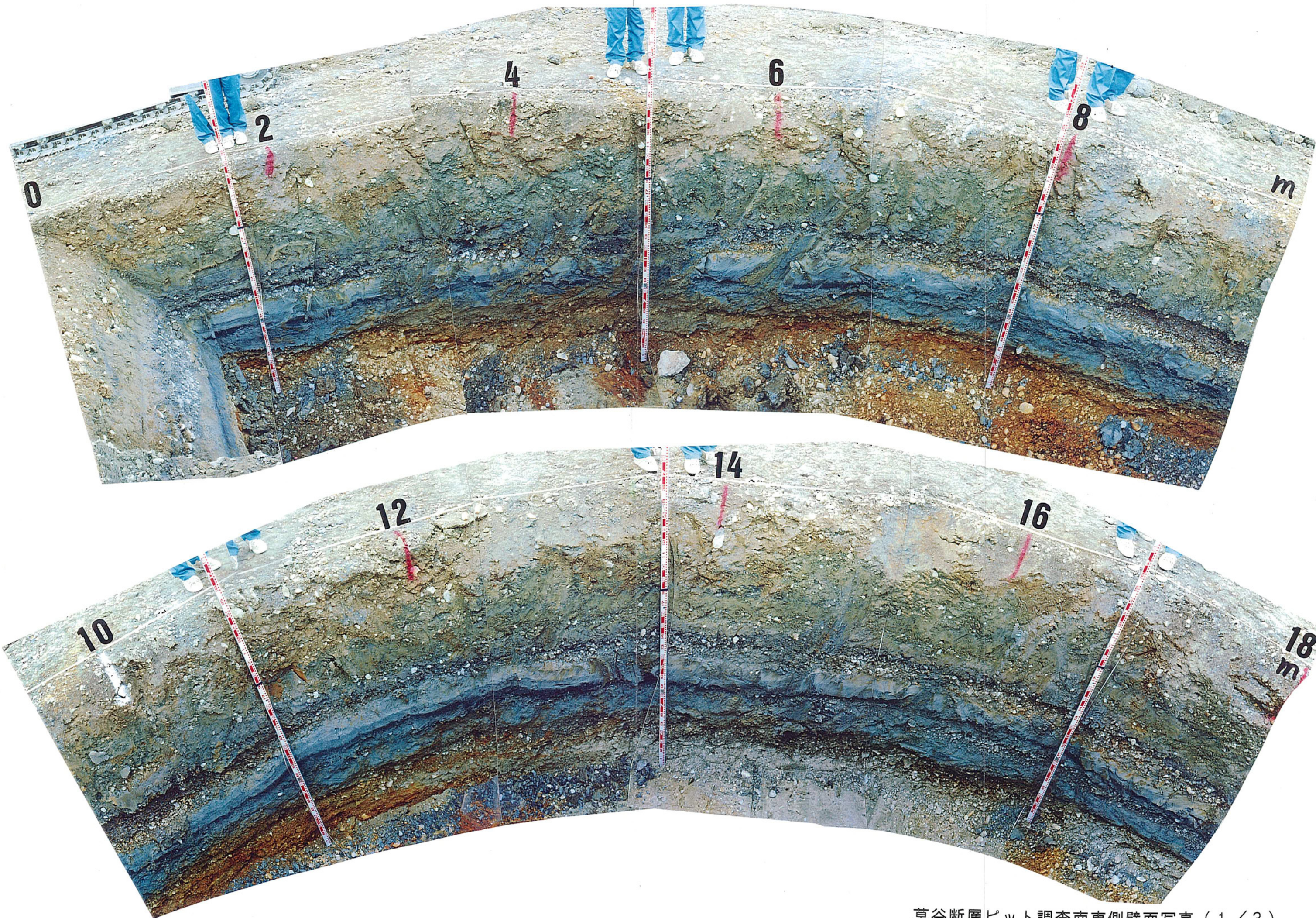


3 (m)

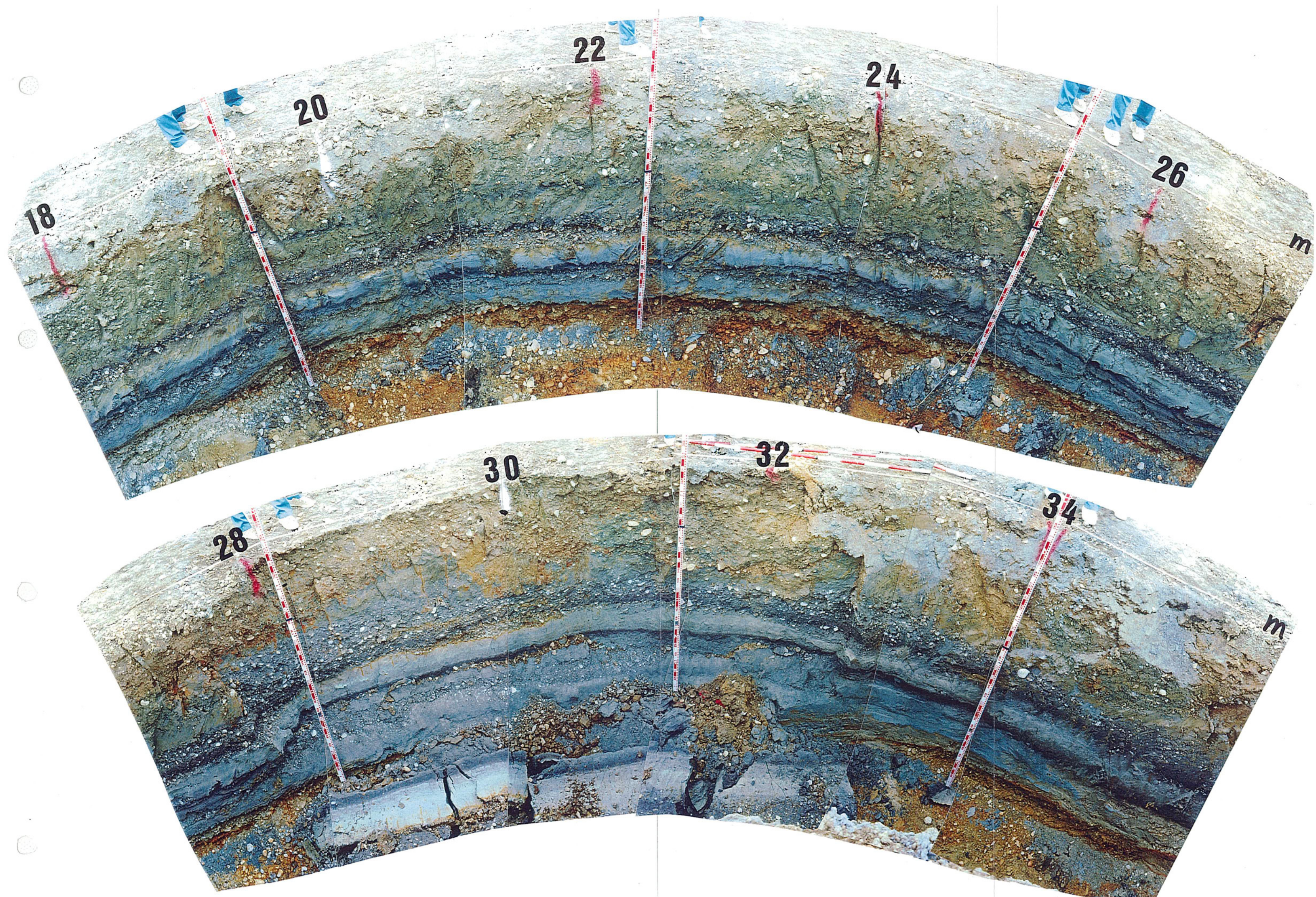
凡例
● 試料採取のみ

縮尺1:50

試料採取位置図 (草谷断層ピット調査部)



草谷断層ピット調査南東側壁面写真 (1 / 3)



草谷断層ピット調査南東側壁面写真 (2 / 3)

